

消化管造影検査を受けられる患者さんおよびご家族の皆さまへ

ガストログラフィン欠品に伴う造影剤変更のお知らせ

当院では、消化管造影検査（イレウス管造影・嚥下造影等）において、通常ガストログラフィン（ヨード造影剤）を使用しております。しかし現在、全国的な供給不足によりガストログラフィンの入手が困難な状況となっています。

そのため供給が安定するまでの間、代替造影剤としてオムニパークを使用いたします。

■ オムニパークについて

オムニパークは、世界的に広く使用されている非イオン性ヨード造影剤で 海外では消化管造影や嚥下造影にも一般的に使用されている薬剤です。

国内では主に血管内投与（CT 検査や尿路検査、血管造影検査など）にて承認されている医薬品で消化管造影の適応はありません。

■ 使用する検査

- ・ イレウス造影
- ・ 嚥下造影
- ・ その他（消化管造影）

■ 安全性について

オムニパークは、以下の点で安全性が確認されています。

- ・ 非イオン性造影剤であり、アレルギー反応の発生率が低い
- ・ 海外では経口・経腸投与が広く行われている
- ・ 当院でも投与量・投与方法を慎重に設定し、安全に配慮して使用します

副作用として、ヨード系造影剤に対する過敏反応（かゆみ、蕁麻疹、呼吸困難、ショック等）経口・経腸後の副作用として腹痛・下痢・悪心などが起こることがあります。投与中は患者さんの状態を十分に観察し異常が認められた場合は速やかに適切な処置を致します。

■ 適応外使用について

オムニパークの経口・経腸投与は国内では適応外使用となります。

医学的根拠に基づき当院の倫理委員会で医学的妥当性と安全性を確認したうえで承認を得て、ガストログラフィン欠品期間に限り使用しております。

■ オプトアウト方式について

当院では、造影剤変更に関する説明をホームページで公開し、患者さんに広く情報提供を行っています。

オムニパークの使用を希望されない場合は、検査前にスタッフへお申し出ください。その際は、担当医より再度ご説明をさせていただく場合があります。

申し出がない場合は、オムニパークを使用して検査を行います。

■ 患者さんの不利益はありません

オムニパークの使用を希望されない場合でも、診療上の不利益な扱いを受けることは一切ありません。

■ 費用負担

本検査に伴う費用は通常の保険診療として取り扱われます。この検査による副作用が生じた場合も保険診療になります。なお、国の副作用被害救済制度の対象とならない場合がありますのでご了承ください。

■ 問い合わせ先

国家公務員共済組合連合会 斗南病院 主治医

〒0600004 札幌市中央区北 4 条西 7 丁目 3-8

電話 011-231-2121

FAX 011-231-5000